

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	11	2	事務事業名	消防設備整備事業		細事務事業名	消防設備整備事業		公的関与	3	シート作成日	平成30年6月14日												
	課名	危機管理課		グループ	危機管理		担当課長名	伊藤淳人		シート作成者名	岩田繁樹														
	事業区分	○ 1 ソフト事業		◎ 3 整備事業		○ 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託														
		○ 2 施設の建設		○ 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等														
	総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ				実施計画		事業の開始・終了																
		施策項目	消防・防災の充実				◎ 1 該当		年度 ~ 平成		年度		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし												
		主要施策	消防施設・設備の整備				○ 2 非該当		根拠法令等		弥富市消防設備整備事業補助金交付要綱														
	個別計画																								
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)																			
		市民				火災発生初期段階において、市民自らが消火活動を行い、火災の拡大等を防ぎます。																			
事業の内容	消火施設(ボックス、ホース等)に対する自治会への補助を行い自主消防の強化を図ります。																								
成果指標	①	指標名	消防体制(火災・救急等)の充実に関する市民の満足度										指標名												
		指標設定の考え方	消防水利、消防設備の強化・充実を図ります。							単位	%			指標設定の考え方			単位								
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度								
		実績	—	実績	34.2	目標	※	目標	70	実績		実績		目標	※	目標									
		目標	70	目標	70	目標		目標		目標		目標		目標		目標									
DO	予算費目	会計	一般会計				款	9 消防費		項	1 消防費		目	2 消防施設費											
			平成 28 年度決算額				平成 29 年度決算額				平成 30 年度予算額														
	直接事業費	国・県支出金					千円				千円		千円												
		地方債					千円				千円		千円												
		その他特定財源					千円				千円		千円												
		一般財源	931				千円		2,205				千円		2,164				千円						
		計(A)	931				千円		2,205				千円		2,164				千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.350				人		0.350				人		0.350				人						
		臨時職員工数・経費	0.030		人		48		千円		0.030		人		48		千円		0.030		人		48		千円
	全体事業費(A+B)		3,394				千円		4,668				千円		4,627				千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価					
							はい	いいえ		はい	いいえ				
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	初期消火を始め、自治消防力強化のため必要です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	初期消火を始めとして、消防活動を行う上で必要不可欠であります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		概ね目標は達成していますが、初期に設置した設備は老朽化が進んでいるため、点検と更新が必要です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない			<input type="radio"/>	あまり上がっていない			
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している			<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している			
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している			<input type="radio"/>	十分達成している			
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	消防施設整備事業の補助率は85%と高く、市の財政状況によっては見直しも必要となります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
当面の課題	補助制度については、自治会単位では認知されていますが、老朽化したものの判断が難しいものもあるため、そのことを踏まえた上で、老朽化した施設の更新を進める必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)									
課題解決のための改善計画	ホース等の取り扱いについても、自治会に周知する必要があります。					消防設備の維持に努めるとともに、設備の取り扱い等についても周知していく必要があります。									
備考															